



光っ子だより

2025年(令和7年)

5月27日 No.3

光タイムが始まりました！

光小学校では、異学年集団で学習や掃除に取り組んでいます。その1つに、総合的な学習の時間に行っている光タイムがあります。

光タイムでは、3～6年生の縦割り班のメンバーでやりたいことなどを出し合い、その目的や意義を協議しながら、学習計画を立てて活動しています。現在こども達は、「地域の人に感謝の気持ちを伝えたい!」「生き物が住みやすい観察池にしたい!」「外国の文化や遊びを知って、みんなに紹介したい!」「オリジナルの映画や絵本を作りたい!」「困っている人の役に立ちたい!」などの思いをもち、試行錯誤しているところです。中には、地域や市役所など学校外の方の協力を得ながら進めている班もあります。

光タイムには、教科書も正解もないため、活動の途中でうまくいかなることが多々あります。しかし、それらをどうやって解決していくかを考え、実践していく過程で、こども達は課題解決力や粘り強さ、コミュニケーション力などを身に付けていきます。時には、お家や地域の方の力を借りることもあるかもしれません。その時には、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

光タイムは1学期のみで、2・3学期は学年・学級での総合的な学習の時間となります。7月にまとめとなりますので、どのような過程で学習が進んでいるかを是非おこさんにも聞いてみてください。



スマホやゲームとの付き合い方について考える

こども達は、普段家庭でどのぐらいの時間スマホやゲームなどのデジタル機器を使用していますか?長時間のデジタル機器の使用が学習や生活に及ぼす影響については社会的な問題となっていますが、なかなか改善できていないのが現状です。学力調査の結果からも、福山市のこどものデジタル機器の使用時間が長いことが明らかになっています。

そこで、6月25日(水)13時20分から、東北大学応用認知神経科学センター助教の榎 浩平(さかき こうへい)先生にお越しいただき、こども達に脳科学という視点からデジタル機器との付き合い方について自ら考えていく講演をしていただきます。講演後は、家庭での生活を見直す取組にもつながっていきたいと考えています。参加を希望される保護者は、6月20日(金)までに担任に連絡帳等でお知らせください。

梅雨時期の地域での過ごし方

6月に入ると、梅雨の時期となります。光小学区には芦田川や用水路があり、大雨や台風などの時には、重大事故につながる危険性もあります。「こどもだけで、芦田川や用水路の近くで遊ばない。」「大雨や台風などの時には、芦田川や用水路などに絶対に近づかない。」などの声かけを地域や家庭でもお願いします。